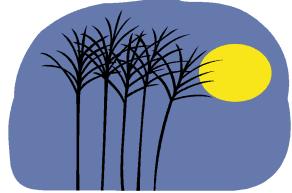


スローガン（目的をもち、根気強く笑顔で今この瞬間を努力）～あいさつは 心の糸 あいさつで 心を磨きます～



もうすっかり秋の気配です。本当に朝、晩は涼しくなりました。

車輪梅

<鹿島中学校 学校だより>

[平成30年9月号②]

《重点目標》『品格を高め、目標に向かってねばり強く取り組もう』

【男子準優勝・女子第3位】

～9月5日（水）小高中学校周辺にて～

昨年度、男女共第3位となり県大会を果たし、今年はそれを越える期待の中、猛暑の夏休み、早朝の練習を実施し、走り遂げた選手の中から選出された選手の皆さん、小高中学校をスタート・ゴールにして「相双中体連駅伝競走大会」が行われ、女子5区間、男子6区間の11名が懸命に各区間を走りました。控え選手や応援した方々も気持ちと一緒に声をかけ、選手たちの走る姿は見る人たちに元気を与えてくれました。各区間、互いにタスキをつなぎ走者は以下の通り

女子 1区 (堀内 優) 2区 (高野 さくら) 3区 (大塚 蓮華) : **区間賞**
4区 (坂本 華純) 5区 (高橋 結子)

男子 1区 (遠藤 雅和) 2区 (遠藤 寛真) 3区 (林 大輔)
4区 (桑折 真斗) 5区 (酒井 康希) 6区 (光家 杯二)

★確実にタスキを受け取って

★タスキに思いを込めて

(写真：区間賞の大塚さん)



【今役に立つ救急救命】

7月19日（木）の2～4校時、体育館で2年生を対象に、人の命を救うことのできる緊急を要する現場に遭遇した際に、救命に当たることの重要性を認識し、実際にそうした現場に遭遇した際の対応能力を高めることを目的として、救急救命講習会を実施しました。初めに全体で、救急救命の基本について学びました。



右写真は、実際の実技講習の場面です。相手の鼻をしっかりと押さえ、空気が肺に届くようにします。



12名のスタッフの方にご協力いただきました。暑い中での丁寧なご指導、有り難うございました。

【将来役に立つ介護教室】

3年生において1学級ごとに2時間ずつ、介護教室が体育館で行われました。講師の先生の半数以上は東京からお見えになり、体験も交えながらわかりやすくご指導いただきました。



テキストをもとにご説明いただき、主なプロットは次の通りです。

- ・加齢による変化
- ・介護をする時の心得
- ・杖歩行の介助
- ・認知症に
- ・車いすの介助
- ・車いすを扱う際のポイントを確認しています。

介護する際は、「もしも自分が介護を受ける側だったら」という視点に立ち、思いやりを持ってあたたかい心で接していくことの重要性について学びました。



★2学期早々の挑戦★

【The 67th junior High School English Speech Contest in soma ぶでまいた】



夏休み中に英語の先生ALTであるシンガー・アンダーソン先生からのアドバイスを受けながら懸命に練習を続け、8月29日（水）に相馬市民会館にて開催された英語弁論大会に2名の生徒が挑戦いたしました。

英語弁論大会は、午前中に「暗唱の部」午後からは「創作の部」の発表があり、本校の2名とも「暗唱の部」に挑戦しました。暗唱の部への発表者は20名であり、どの生徒も練習の成果を十分に発揮しておりました。審査の結果は、佐藤君が**第3位の栄冠**に輝き、阿部さんも練習の成果を出し切りました。



<12番目> Hinata Abe (Try to Be the Only One) <14番目> Kengo Sato (I Hate Manju)